

第4回 湖西市地域公共交通会議 会議録

日時：平成28年2月26日（金） 13時30分～15時00分

場所：湖西市民活動センター2階大会議室

出席者：

| | | |
|-----|-----------|-----------------------|
| 会長 | 丸谷 由行 | 湖西市副市長 |
| 副会長 | 飯田 勝義 | 湖西市企画部長 |
| 座長 | 伊豆原 浩二 | 愛知工業大学 客員教授 |
| 委員 | 高林 宏明（代理） | 遠州鉄道株式会社 運輸業務部長 |
| 委員 | 辻村 嗣直（代理） | 浜松バス株式会社 支配人 |
| 委員 | 杉山 浩一 | 遠鉄タクシー株式会社 営業部長 |
| 委員 | 加藤 建司 | 中部運輸局静岡運輸支局 首席運輸企画専門官 |
| 委員 | 鈴木 篤人 | 遠州鉄道株 労働組合 執行委員長 |
| 委員 | 林 聖久（代理） | 静岡県 交通基盤部 地域交通課長 |
| 委員 | 水野 秀明 | 静岡県 浜松土木事務所 維持管理課長 |
| 委員 | 小林 次男 | 静岡県湖西警察署 交通課長 |
| 委員 | 尾崎 晴之 | 新居町商工会 会長 |
| 委員 | 高柳 益彦 | 湖西市健康福祉部長 |
| 委員 | 土屋 正征 | 湖西市社会福祉協議会 会長 |
| 委員 | 片山 彰宏 | 湖西市 都市整備部長 |
| 事務局 | 小林 利幸 | 湖西市 企画部 市民協働課長 |
| 事務局 | 山本 勝久 | 湖西市 企画部 市民協働課 公共交通係長 |
| 事務局 | 城平 徹 | (株)ケー・シー・エス 東京支社 |

配付資料：会議次第、名簿、事業経過報告、議事の説明資料

1 開会

2 会長挨拶

3 (1) 報告事項

①地域協働推進事業の実施状況について

<事務局>

- 資料1の地域協働推進事業の実施状況に基づき説明した。平成27年度に実施した地域協働推進事業として、バスマップの作成・印刷、バス利用ガイドブックの作成・印刷、モビリティマネジメントの実施、周知ツールの企画・作成、バス車両デザインの実施について、それぞれ実施状況を説明した。

<委員>

- P4の③-3の緑寿の集いにおける祝日運行について、休日に初めて運行した試みであると思います。こ

これは臨時便で運行したのでしょうか、それとも貸切便で運行したのでしょうか。

<委員>

・貸切便で運行しました。

<委員>

・イベント時にバスを運行できれば良いと思います。臨時便で運行してもらえれば良いですが、貸切便は費用がかかるという問題があります。

<座長>

・コーちゃんバスの運行日以外の運行ということで、土日祝日を全便運行するのかどうかは別の問題ですが、イベント時などの対応の仕方は検討すべき点だと思います。

<委員>

・パンフレットには臨時便という案内があり、疑問に思ったので質問しました。

<座長>

・今後、そういったイベント時におけるコーちゃんバスの活用はあっても良いと思います。土日祝日に全てを運行することは難しいですが、緑寿の集いだけでなくイベント開催時に運行することは検討しても良いと思います。イベント等の主催側で全て運行することは大変です。

<委員>

・地域協働推進事業は、昨年度から始まって、今年度が2年目ですが、来年度から交付金が出ない予定です。来年度の予定として、継続して実施するものを考えているのでしょうか。実施予定の事業の中で、まだ実施していないものとしてガイドブックの作成がありますが、ガイドブックはどのようなものができるのか、イメージなどあれば教えてください。

<事務局>

・来年度の地域協働推進事業の進め方について、費用がかからない部分での対応は積極的に継続して進めていきたいと思っています。例えば、モビリティマネジメントなどが該当します。時刻表の作成・印刷については、市の予算で対応しているので継続して進める予定です。ガイドブックの作成状況については、路線ごとに沿線の観光地や商業施設を記載したものを紹介するイメージで、路線別に作成する準備を進めています。

<座長>

・ガイドブックについて、乗継等の利用方法をわかりやすく説明するとあるが、こちらの対応はどのように考えているのでしょうか。

<事務局>

・この商店に行くためにはここで降りるなど、商店や観光地に行く際に参考になるように記載することを考えています。

<座長>

・乗り方を順番に記載するイメージでしょうか。

<事務局>

・ガイドブックとは別にチラシの印刷を考えています。乗継方法を記載したものを全戸配布することを考えています。

<座長>

・2種類あるということでしょうか。

<事務局>

・そのとおりです。

<座長>

・あまり費用がかからない取り組みとして乗車体験をしてもらうことをあげていたが、これからも継続して実施する予定なのではないでしょうか。

<事務局>

・乗車体験については、老人クラブは1地区だけでなく、他の地区の老人クラブも対象としていきたいと考えています。また、幼稚園等もバスに乗る機会が少ないとのことで、保育園、幼稚園、小学校の低学年にも広げていきたいと考えています。

<座長>

・地域の皆さまと一緒に進めることは良いことだと思います。費用をかけずに知恵を使って、利用して貰えるようになれば良いと思います。コーちゃんバスのイベント開催時の運行についても道路管理者と協議してほしいと思います。

(2) 協議事項

①自主運行バス浜名線の運行ルート・ダイヤ改正について

<事務局>

・資料2、資料2-1の自主運行バス浜名線の運行ルート・ダイヤ改正(案)について説明した。自主運行バス浜名線の湖西病院～新居町駅間の路線短縮とダイヤ改正について説明した。

<座長>

・バス路線の重複解消として湖西病院までの運行とすることと、他の路線との接続をうまくできるようにダイヤを変更したいという内容となっています。これによって、経費は変わるのでしょうか。

<事務局>

・燃料費が下がると想定しています。

<座長>

・折り返し運行までの時間が空いて、運転手が休憩できる時間ができるが、休憩できる場所はあるのでしょうか。バス車内で休憩ということでしょうか。

<委員>

・運転手の空き時間については、燃料を入れたり、車庫で休憩する時間と場所を設けています。

<委員>

・湖西病院から新居町駅に行く場合、他の路線に乗り継いでうまく行くことはできるのでしょうか。

<委員>

・現状の利用実態からすると、入出方面から乗られる方は鷺津駅や病院に行くケースがほとんどで、病院からさらにバスを乗り継いで利用するケースはほとんどありません。すでに小学生の通学の時間帯に浜名線を利用しやすいように、ダイヤ改正しています。

<座長>

・事務局案の自主運行バス浜名線の運行ルート・ダイヤ改正(案)について、承認しても良いでしょう

か。

(異議なしの声)

② 知波田鷲津線のダイヤ改正(案)について

<事務局>

- ・資料3の知波田鷲津線のダイヤ改正(案)について説明した。乗継利用者を考慮して、知波田鷲津線の知波田方面行き第2便の出発時刻の変更について説明した。

<座長>

- ・現在、知波田方面行きのバスは待っているのでしょうか。あと、バス停は一緒なのでしょうか。例えば信号を渡らなければいけないというような状況ではないのでしょうか。それから、知波田行きのバスに遅れが出るなどの問題は発生していないのでしょうか。

<委員>

- ・双方のバスで連絡を取り合って、乗継利用者が乗車するまで待つて運行しています。特に問題は発生していません。

<座長>

- ・ダイヤ改正後も、連絡を取り合う対応は続けた方が良いと思います。それは継続してもらえるのでしょうか。

<委員>

- ・継続します。

<座長>

- ・乗継利用者は利便性が良くなるが、乗継しない方にはどのように周知するのでしょうか。

<事務局>

- ・ダイヤ改正にあわせて、時刻表を全戸配布します。それにより周知を図りたいと思います。

<座長>

- ・事務局案の知波田鷲津線のダイヤ改正(案)について、承認しても良いでしょうか。

(異議なしの声)

③ 知波田鷲津線の「大知波」バス停位置の変更について

<事務局>

- ・資料4の知波田鷲津線「大知波」バス停の位置の変更について説明した。現在のバス停の位置を安全性の観点から横断歩道に向けて、約100m移動する変更内容について説明した。

<座長>

- ・警察との協議は行っているのでしょうか。

<事務局>

- ・警察の立会いをお願いして、協議して、了承をいただいています。

<委員>

- ・変更後の箇所が一番良いと思うが、これまで、住民の同意がもらえなかったなど、ここに設置できな

かった理由はあるのでしょうか。

<事務局>

- ・日常生活の中で使う道が、現在、バス停が設置している方の道となっています。日常的に使う道の少しでも近くということで、現在の場所にバス停を設定していました。今回の変更については、自治会長に相談したうえで、移設しても特に支障はないとの話をもらっています。

<座長>

- ・当初は、現在の場所の方が良いということだったのでしょうか。

<事務局>

- ・現在のバス停側に集落があり、メイン通りとなっています。説明会の中で、横断歩道がない道路を渡ることは怖いので、横断歩道を設置してほしいとの要望がありました。

<座長>

- ・他の場所でこういった事例はないのでしょうか。

<事務局>

- ・地元の説明会を行った時に、各地区で確認したいと思います。

<座長>

- ・地域の皆さまにとって、安全で使いやすいようにすべきだと思います。地区から要望があがってから検討するのではなく、こちらから積極的に聞いてみれば良いと思います。

<事務局>

- ・説明会で確認したいと思います。

<座長>

- ・事務局案の知波田鷺津線「大知波」バス停の位置の変更について、承認しても良いでしょうか。
(異議なしの声)

④ 鷺津循環線のダイヤ改正（案）について

<事務局>

- ・資料 5、資料 5-1、資料 5-2 の鷺津循環線のダイヤ改正（案）について説明した。朝の時間帯など、慢性的な遅延が発生しており、スムーズな乗継を確保するためのダイヤ改正について説明した。

<座長>

- ・通勤便の鉄道との接続について、何故、今まで今回のダイヤ改正案で運行していなかったのでしょうか。

<事務局>

- ・通勤便は 15 分運行開始時刻を早めました。今までは鷺津駅 8:00 着の乗客をターゲットにしていたが、自主運行バス浜名線と運行時間帯が重なっており、多くの利用者は浜名線を利用しており、鷺津循環線はあまり利用されていない時間帯でした。そのため、1 つ前の鷺津駅着の鉄道との接続を考慮してダイヤ改正を行いました。

<座長>

- ・鷺津循環線と浜名線、それぞれ 1 本ずつ鉄道と接続するということでしょうか。

<事務局>

- ・そのとおりです。

<座長>

- ・利用者の動きは複雑なので、乗継についてうまく対応できるようにすることは難しい部分があると思います。

<委員>

- ・3月のJRのダイヤ改正による時刻表の変化の有無等は確認しているのでしょうか。

<事務局>

- ・今後、確認するようにします。

<座長>

- ・通勤便はJRとの接続を考慮して、他の便についてJRとの接続を考慮すると難しい部分が出てくると思いますが、JRの時刻もバスの時刻表に示しておく、わかりやすいと思います。住民の手元には行くのでしょうか。

<事務局>

- ・時刻表については、乗車プランを載せたチラシの中に入れて作成していきたいと思います。

<座長>

- ・資料のように接続状況が示された時刻表を住民に渡した方が良いと思います。乗継が一目で確認でき、わかりやすいと思います。こういったものを全戸配布できれば良いと思います。それから浜名線の情報も載せられれば良いと思います。

<委員>

- ・JRの時刻表について得ている情報としては、それほど大きなダイヤ改正はないと聞いています。情報交換して微調整を図っていききたいと思います。

<委員>

- ・鷺津駅に10分前に着いて、JRに乗り継ぐという流れだが、JRのダイヤ改正により、この時間が短くなるようであれば事務局サイドと検討させてほしいと思います。10分程度の時間があれば、よほど交通状況が悪くなければ問題ないと思います。

<委員>

- ・ダイヤ改正(案)では、西回り3便を廃止にするというダイヤだが、この便の乗客は多くないのでしょうか。この便が廃止になって大丈夫なのでしょうか。

<事務局>

- ・便ごとの利用者数を毎月出しており、乗客が少ない便ということで、今回廃止にしています。

<委員>

- ・東回りの3便は多い状況ですが、西回りの3便は少ないということでしょうか。

<委員>

- ・西回りの3便は1人程度の利用しかない状況です。東回りの3便の接続の方が重要なので、今回のダイヤ案にしました。

<座長>

- ・東回りの方が商業施設等に行きやすいということだと思います。

<委員>

- ・バス利用者は早い時間帯で買物をしたい方が多い状況です。西回りの3便は乗客が減る時間帯でした。買物は10時前に利用する方が多い状況です。

<座長>

- ・スーパーは10時台に安くしたりするので、この時間帯の利用が多いと思います。最後の12便が廃止になるということは、運転手の時間もあるのかもしれませんが、利用者が少ない状況なのでしょうか。

<委員>

- ・18時台の利用者は少ない状況です。しかし、夏の時期は運行していないので、まだ不透明な部分があります。

<座長>

- ・日が長くなれば変わるかもしれませんが。西回りの18時台の利用状況を継続的に調べて利用が増えるようなら東回りの運行便の再開を検討したほうが良いとおもいます。

<委員>

- ・この半年間は0人に近い状況でした。

<座長>

- ・ダイヤ改正により、改正前よりも使いやすくなるように対応してほしいと思います。事務局案の鷺津循環線のダイヤ改正（案）について、承認しても良いでしょうか。

（異議なしの声）

4 その他

<事務局>

- ・第1回の地域公共交通会議でも報告しましたが、平成28年度で現在の公共交通計画が終了となります。新たな計画として地域公共交通網形成計画を策定していく必要があります。国土交通省の方で提唱している網形成計画を作成することで、調査に関する補助をいただくことも可能となります。調査事業の要望書のとりまとめを運輸局に提出している状況で、3月中に交付の連絡があると思います。連絡を受けて、4月から5月にかけて計画の交付申請を行い、平成28年度中に作成していきたいと思っています。

<委員>

- ・静岡県内で3自治体から要望書が出ています。いくら補助金がつくのかはわからない状況です。最終的には3月9日に連絡がくることになっています。査定があり、希望額の30～40%しか補助金が見つからない可能性があります。

<座長>

- ・市の方の予算としては計上しているということでしょうか。国の補助をいただき、予算案がおつたら、5月に皆さまに報告という流れで良いでしょうか。次回の地域公共交通会議は来年度の5月くらいと考えて良いでしょうか。

<事務局>

- ・そのとおりです。5月くらいに会議を開催して、また議論していただきたいと思っています。

5 閉会